

形のおもしろい散開星団 NGC2169 と NGC2301

滝 敏美

2008年2月7日

冬の天の川の中にはたくさんの散開星団があります。メシエ天体以外にも明るく美しい散開星団が埋もれています。光害の中でも見ごたえのある散開星団を2つ紹介します。わたしは2008年1月27日と2月8日に、光害のひどい自宅（肉眼による最微光星約4等）で口径20センチのドブソニアンで見ました。

NGC2169

- 愛称：ショッピングカート星団、「37」星団、小プレアデス
- 位置（2000年分点）：赤経06h08.4m，赤緯+13° 58′
- 明るさ：5.9等，直径：7.0分，星数：30，距離：3000光年
- 星座：オリオン
- 発見：W. ハーシェルの発見（1784年）。1654年以前にジョバンニ・バチスタ・ホルディエルナが見ていた可能性あり。
- 見つけ方：オリオンの右腕にあります。ベテルギウス α Ori から μ Ori を経て ξ Ori， ν Ori をファインダーに入れると簡単に見つけられます。
- 見どころ：愛称の由来であるおもしろい形を見てください。「37」の「3」の上側にある2つの星の明るいほうが重星 Σ 848です（ Σ 848ABのデータ：位置角109°，角距離2.5秒，7.4等（B1V）／8.2等（B2V））。2008年2月8日にこの重星を見ることができました。最近の研究結果によると，この星団の年齢は1500万年です。

NGC 2301

- 愛称：ハグリッドの竜
- 位置（2000年分点）：赤経06h51.8m，赤緯 +00° 28′
- 明るさ：6等，直径：12.0分，星数：80，距離：2500光年
- 星座：いっかくじゅう
- 発見：W. ハーシェルの発見（1786年）
- 見つけ方：プロキオン α CMi から南西に10° 下がって δ Mon をとらえ，そこから約5° 西にある五角形の星の並びを見つければ，NGC2310は近くにあります。
- 見どころ：東西と南北に並ぶ星の列があり，全体として十字型に見えます。この星団の年齢は1億1000万年です。SACデータベース（参考資料[3]）によると，青と黄金色の重星が中心近くにあります。

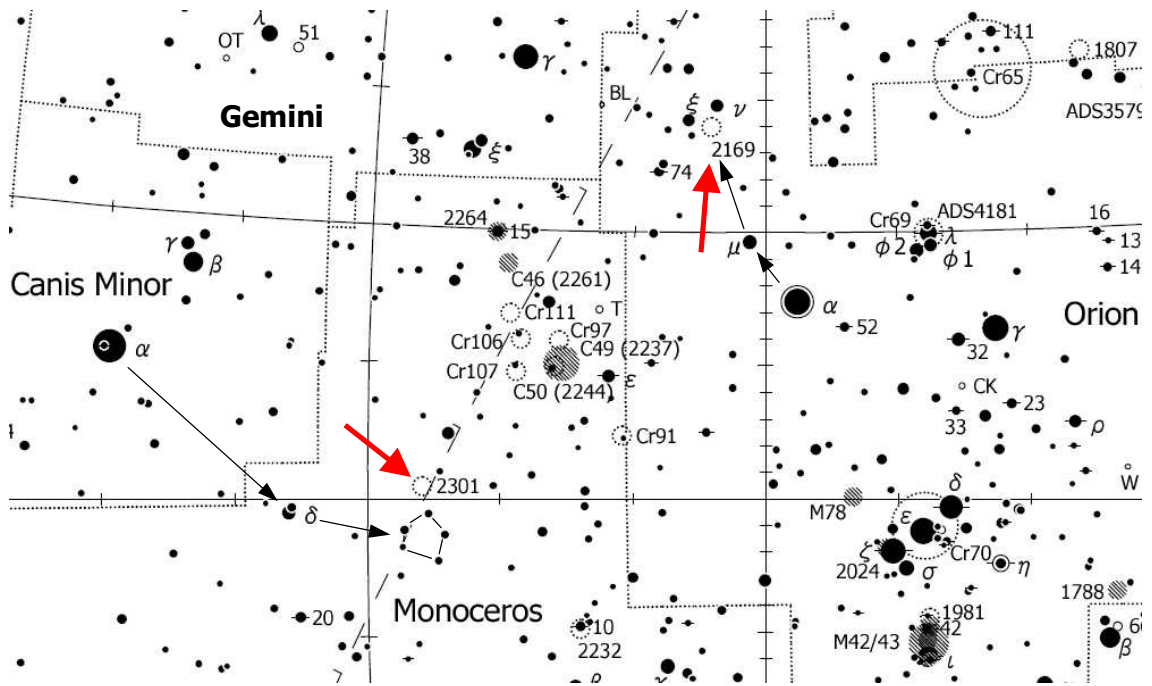


図1 案内星図 (滝星図 (6.5等) より)

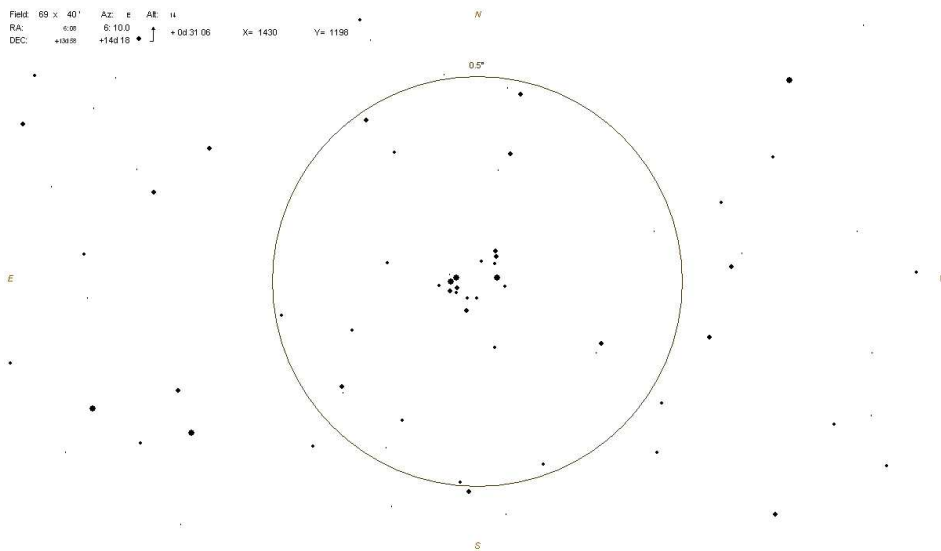


図2 NGC2169 (上が北. プラネタリウム・ソフト「Hallo Northern Sky」による)
(Tycho-2 星表により 12 等星までプロット)

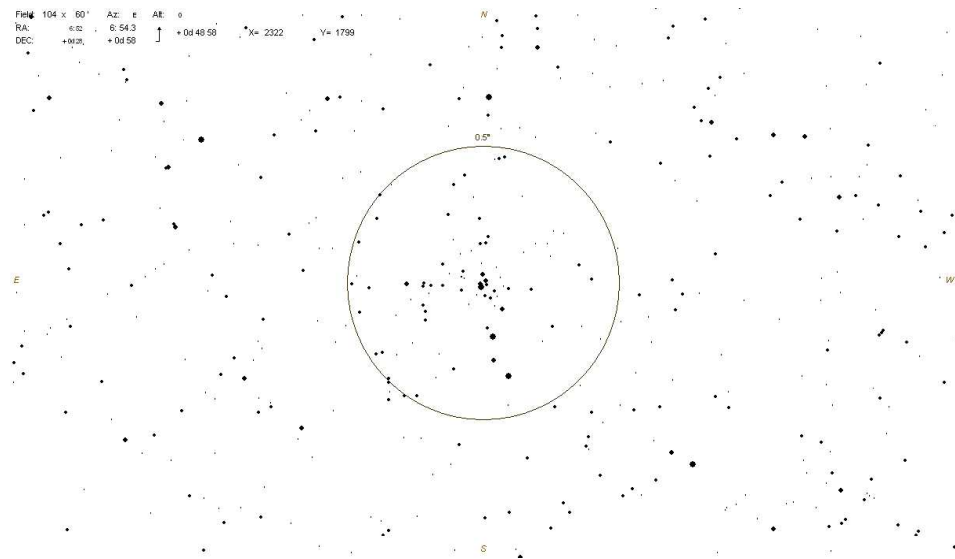


図3 NGC2301 (上が北. プラネタリウム・ソフト「Hallo Northern Sky」による)
 (Tycho-2 星表により約 12 等星までプロット)

参考資料

- [1] Stephen James O'Meara, "Hidden Treasures," Cambridge University Press, 2007.
- [2] Charles E. Worley and Geoffrey G. Douglass, "The Washington Visual Double Star Catalog 1996.0," U.S. Naval Observatory.
- [3] "Saguaro Astronomy Club Database," Version 7.2, 2000.